

オッポはじめてガイド



OPPO A54 **5G**

オッポ エーゴーション ファイブジー

OPPO A54 5G

大画面と大容量バッテリーで、大満足スマホ。



01 BATTERY

5,000mAhの大容量バッテリー。
長持ち電池と急速充電で1日使っても安心。



02 DISPLAY

約6.5インチ高精細FHD+ディスプレイ。
ネットもアプリもサクサク使える大画面。

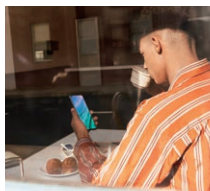


03 CAMERA

最大4,800万画素AI4眼カメラ。
マクロから超広角までどんなシーンも美しく。



01

5,000mAh
+急速充電

5,000mAhの大容量バッテリー搭載で、1日余裕の電池持ち。さらに別売りの急速充電アダプターを使用すれば18Wの急速充電にも対応し、忙しいときも素早くチャージ可能。

02

約6.5インチ
大画面

約6.5インチの見やすい大画面で、動画やゲームも大満足の快適さ。さらに細部までキレイに表示できるFHD+ (2,400×1,080) の高精細ディスプレイ。

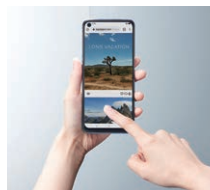
03

4眼カメラ



約4,800万画素の超高画素撮影をはじめ、4cmまでの接写が可能なマクロ撮影、画角119°でワイドに撮れる超広角撮影など、4眼カメラで多彩な撮影が可能です。

04

リフレッシュレート
90Hz

一般的なスマホと比較して、リフレッシュレートが約1.5倍。スクロール時に画面が滑らかに動き、Web閲覧も快適です。
※動画・ゲームはリフレッシュレート90Hzには非対応です。

05

5G対応CPU



5G対応のCPU、Snapdragon™ 480は電話やメール、ネットなど普段遣いにピッタリ。5G※対応エリアなら高速通信でさらに快適。

※5G通信はdocomo/au/SoftBank/Y!mobile/Rakutenのsub6に対応。(2021年6月現在、自社での検証結果に基づきます)5G対応バンドはn3/n28/n77/n78となります。5G通信は対応エリアでご利用可能です。

06

側面
指紋認証

本体側面に指紋認証センサーを設置。軽くタッチすることでロック解除できます。マスクをしているときは指紋認証、家では顔認証と便利に使い分けが可能。



01 初期設定編 ご利用いただくための基本的な設定

各部名称とSIMカード挿入	P05	言語やWi-Fi®の設定	P06
Googleの設定	P07	パスワード・指紋認証の登録	P08
顔認証の登録・画面カスタマイズ	P09	iPhoneからのデータ移行	P10
Android™からのデータ移行	P12	LINEの引き継ぎ	P14

※初期設定にはモバイルデータ通信やWi-Fi®などのインターネット環境が必要です。

02 カメラ編 カメラアプリの撮影モードと操作方法

各種ボタンとメニュー	P16	基本の撮影	P17
超広角撮影	P18	マクロ撮影	P19
ウルトラナイトモード	P20	動画撮影	P21
インカメラ撮影	P22	写真編集	P23
カメラを楽しみつくすTips	P24		

03 便利機能編 OPPO A54 5Gに搭載された便利な機能

3本指スクリーンショット	P26	スマートサイドバー	P28
ナビゲーションボタンとスワイプアップ	P29	ゲームスペース	P30
キッズスペース	P31	シンプルモード／ダークモード	P32
超省エネモード／クイック設定パネル	P33	画面オフ時のジェスチャー	P34

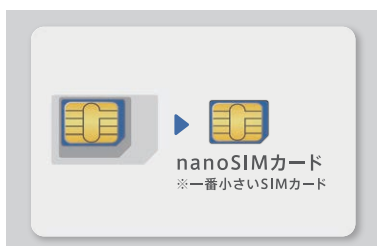
▶ 初期設定 各部名称とSIMカード挿入

各部名称



SIMカード挿入

1



OPPO A54 5Gで使用するSIMカードは一番小さいnanoSIMカードです。台紙がカード型になっている場合は、SIMカードのみを取り外してください。

2



付属のSIM取出し用ピンを本体左側面のSIM取出し用の穴に差し込むと、SIMトレイが数ミリ飛び出します。その後、指でゆっくり引き出します。

3

nanoSIMカード	SIMカード2枚	nanoSIMカード+microSDカード

nanoSIMカードをSIMトレイの切り欠きの向きと合うようにセットします(金色のICチップ面は裏になります)。カードをセットしたらSIMトレイをゆっくりと垂直に本体に差し込みます。

▶ 初期設定 言語やWi-Fi®の設定

本体右側の電源ボタンを長押しして起動し、通信事業者や言語・地域、Wi-Fi®の設定を行います。

1

← アクセスポイント名 + :

グローバル

通信事業者 A
abcmobile.jp ① ●

通信事業者 B
mobile.ne.jp ① ○

※ご契約されている通信事業者が一覧に表示されていない場合は、右上の+ボタンをタップしてアクセスポイントを追加します。設定値は通信事業者の案内にしたがって設定をお願いします。

2

言語選択

日本語 ●

中文 (簡体) ○

地域を選択

日本 ●

アイルランド ○

ユーザー同意書

この OPPO スマートフォンユーザー契約 (契約) は、お客様と Guangdong OPPO Mobile Telecommunications Corp.Ltd. および/またはその関連会社 (総称して OPPO) との間に適用され、OPPO およびその関連会社がプリインストールまたはダウンロード、所有するソフトウェア (OPPO ソフトウェア) に関する権利を保護し、お客様のプライバシーとセキュリティを保護することを目的としています。

ユーザーのプライバシーとセキュリティと保護

このアイコンは OPPO によるデザインです。サービス

ユーザーエクスペリエンスプログラム

ColorOS は Android ベースのオペレーティングシステムであり、よりスムーズで視覚的に洗練されたユーザーエクスペリエンスを提供します。

モバイルデータを使用

モバイルデータを使用
この機能をオンにすることをお勧めします。ただし、モバイルデータ量を超過すると追加料金が発生する場合があります。

4

Wi-Fi に接続する

Wi-Fi ネットワーク

Wi-Fi_Network_A ①

Networkname_B ①

Home_Net_C ①

Wi-Fi_Premium_D ①

0000Network_E ①

← スキップ

5

Wi-Fi アシスタント

最適な Wi-Fi をインテリジェントに選択

Wi-Fi ネットワーク品質をテストして、最適な Wi-Fi ネットワークを自動的に選択し、接続します。これによって Wi-Fi データの使用量が減少することがあります。

← 次へ

6

アプリとデータのコピー

アプリ、写真、連絡先、Google アカウントなどの移行を選択できます。

今までの iPhone・Android™ からのデータ移行は P10~13 に記載しています。[コピーしない] で進んでも、後から作業が可能です。

コピーしない 次へ

通信事業者を選択し、画面左上の←ボタンをタップします。言語を選択し[次へ]をタップします。

地域を選択し[次へ]、ユーザー同意書を確認しチェックを入れて[次へ]、プライバシーポリシーを確認して[次へ]をタップします。

ユーザーエクスペリエンス参加を任意で選び[次へ]、モバイルデータを使用を有効にして[次へ]をタップします。

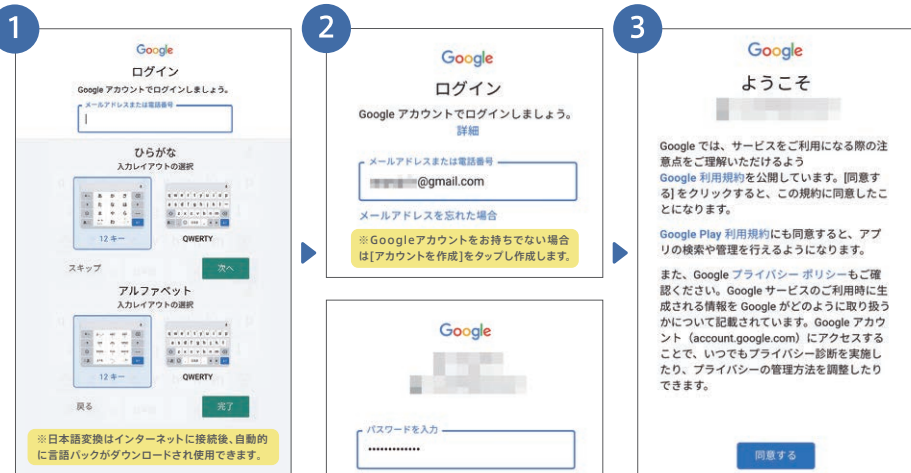
接続するWi-Fi®をタップしてパスワードを入力します。Wi-Fi®接続をしない場合は[スキップ]をタップします。

Wi-Fiアシスタントを任意で選択して[次へ]をタップします。

アプリとデータのコピーをする場合は[次へ]、しない場合は[コピーしない]をタップします。

▶ 初期設定 Googleの設定

Googleアカウントにログイン※することで、アプリをダウンロードしたりGmailなどの各種サービスが利用できるようになります。※ログインにはインターネット環境が必要です。



ひらがなとアルファベットの入力方法を任意で選択し、[完了]をタップします。

Googleアカウントのメールアドレスを入力し[次へ]、パスワードを入力して[次へ]をタップします。

Googleの利用規約を確認し、[同意する]をタップします。



Googleサービスの各項目の有効・無効を設定し、[同意する]→[続行]の順にタップします。

Googleアシスタントを任意で設定します。Google Payで[カードを追加]もしくは[スキップ]をタップします。

その他の設定を行うか[いいえ]をタップし、ソフトウェア更新について確認して[同意]をタップします。

▶ 初期設定 パスワード・指紋認証の登録

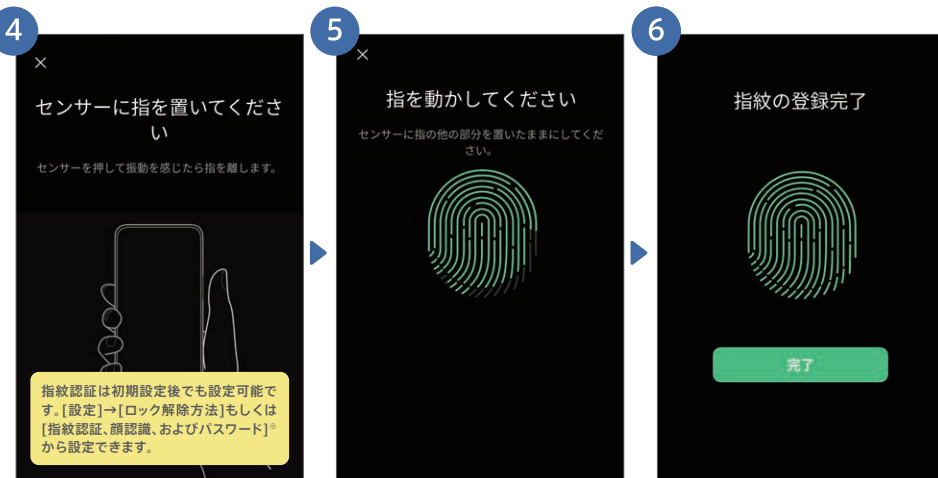
パスワードや顔、指紋を登録して画面ロックすることで、他人にスマホの情報を見られたり、紛失時の悪用リスクを回避できます。指紋・顔の登録にはパスワード登録が必要です。



ロック解除の方法を選択します。設定しない場合は[後で]をタップします。

[パスワード]を選択した場合は、6桁のパスワードを入力します。[別のパスワードタイプを使用]を選ぶとパターンコード設定も可能です。

パスワードを再度入力します。パスワードを忘れないよう、P35のメモ欄もご活用ください。



④で[指紋]を選択した場合は、パスワード設定後、端末裏側の指紋センサーに登録したい指を軽く当てます。

画面にしたがって指の位置を変えながら、当てる・離すを繰り返します。

完了と出たら終了です。登録した指紋で画面ロックが解除できます。

※初期設定後の指紋認証メニュー表示はソフトウェアバージョンにより異なります。

▶ 初期設定 顔認証の登録・画面カスタマイズ

指紋・顔認証の登録は初期設定後に行うこともできます。今までのiPhone・Android™からのデータ移行はP10～13に記載しています。



P08の①で[顔]を選択した場合は、パスワード設定後、[続行]をタップします。

インカメラがオンになり顔を登録します。よくスマホを持つ角度から登録するのがおすすめです。

顔認証の登録が完了しました。インカメラの顔認証で画面ロックが解除できます。



HeyTapアカウント画面で[サインイン]または[高速登録]、登録しない場合は[後で]をタップし、[夜間自動アップデート]の設定をして[次へ]をタップします。

元の電話やHeyTapクラウドからインポートを行う場合や、壁紙などを選択する場合はそれぞれをタップします。

[さあ、はじめよう]をタップして完了です。おつかれさまでした！

※初期設定後の顔認証メニュー表示はソフトウェアバージョンにより異なります。

▶ 初期設定 iPhoneからのデータ移行

iPhoneからのデータ移行では、連絡先と写真のデータをiCloudからダウンロードできます。OPPO A54 5GとiPhoneの2台を手元に置いて始めましょう。

OPPO A54 5Gでの作業 事前にこのページ下段にあるiCloudの同期確認をお願いします。

1




[ツール]→[データ移行]の順にタップします。
※プライバシーポリシーやアクセス許可などの確認画面が表示されたら、画面の内容に従い操作します。

2



この電話のタイプを選択してください
「データ移行」を使用すると、以前の電話のデータ（画像、連絡先、アプリなど）を新しい電話に素早く移動できます。電話が十分に充電されていることを確認してください。

[新しい電話]をタップします。

3



タ（画像、連絡先、アプリなど）を新しい電話に素早く移動できます。電話が十分に充電されていることを確認してください。

OPPO 電話からデータを取り込む
Android 電話からデータを取り込む
iPhone からデータをインポート
クラウドバックアップから復元する

[iPhone からデータをインポート]をタップします。事前にこのページ下段に記載したiPhoneでの確認を行います。

iPhoneでの作業 あらかじめ連絡先と写真のデータをiCloudに同期させておく必要があります。




iPhoneの[設定]→[ユーザ名]の順にタップします。



名前、電話番号、メール
パスワードとセキュリティ
支払いと配送先
サブスクリプション
iCloud
メディアと購入
探す

[iCloud]をタップします。

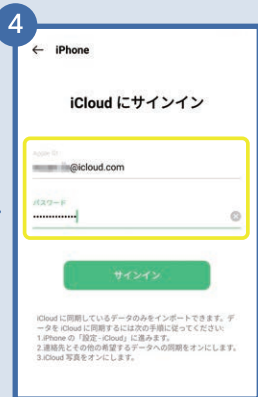


Apple ID iCloud 使用済み: 799.9 MB / 5 GB
写真 バックアップ メール 書籍
ストレージを管理
iCloudを使用しているAPP
写真 オン
メール オン
連絡先 オン
カレンダー オン
リマインダー オン
メモ オン

写真と連絡先をオンにします。

iCloudからのデータをダウンロードするにはインターネット接続が必要です(Wi-Fi推奨)。

※iCloudからのデータダウンロードはiOS9以降に対応しています。



Apple IDとパスワードを入力し、[サインイン]をタップします。



iPhoneで表示された確認コードを入力し、[認証]をタップします。



[インポートを開始]をタップするとダウンロードを開始します。



iPhoneの確認画面で[許可する]をタップします。



iPhoneで確認コードが表示されます。このコードをOPPO A54 5Gで入力します。



OPPO A54 5Gでダウンロード後もiPhoneやiCloudからデータは削除されずそのまま残ります。

▶ 初期設定 Android™ からのデータ移行

Android™ 端末からのデータ移行は、連絡先や写真以外に、アプリも移行することができます。
今までのAndroid™でデータ移行アプリのインストールが必要です。※本アプリはAndroid™ 4.4以降に対応しています。

OPPO A54 5G での作業

1

2

3

P10の①～②と同様に画面を進め、[Android 電話からデータを取り込む]をタップします。

[次へ]をタップします。

QRコードが表示されます。

今までのAndroid™での作業

1

2

3

上記QRコードを使用するか、PlayストアでOPPO Clone Phoneを検索しインストールを行います。

各種アクセス許可の設定を行い、[データの移行を開始]をタップします。

QRコード読み込みの画面が表示されるので、上段の③で表示されたQRコードを読み込みます。

本データ移行手順はスマートフォン同士でデータの送受信を行うため、モバイルデータ通信は発生しません。移行するデータ量が多くても安心してご利用いただけます。

※データ移行アプリのダウンロードのみ通信が発生します。



今までの端末でQRコードの読み込みを行い下段④の画面になるまでこのまま待ちます。

連絡先や写真、アプリなどが同期されます。端末はなるべく近くに並べてください。

[完了]をタップするとデータ移行が完了します。



[開始]をタップするとOPPO A54 5Gと今までの端末で同期（データ移行）が始まります。

連絡先や写真、アプリなどが同期されます。端末はなるべく近くに並べてください。

同期が完了したら[完了]をタップします。同期されたデータは今までの端末から削除されません。

▶ 初期設定 LINEの引き継ぎ

LINEの引き継ぎは、今までの端末で電話番号やパスワードの登録など所定の作業が必要になります。ここでは今までの端末がAndroid™であるときの概要を記載します。

今までのAndroid™での作業



今までのAndroidでLINEを起動し、ホーム画面で[設定]をタップし開きます。

アカウントをタップします。

電話番号、メールアドレス、パスワードが登録されていない場合は登録します。



ホーム画面の [設定] に戻り、[トーク]を開きます。

Googleアカウントでトーク履歴のバックアップを行います。

Googleアカウントでバックアップを取ると、バックアップ日時が表示されます。

トーク履歴の引き継ぎは、Android™端末からのみ可能です。詳細は、LINEあんぜん引き継ぎガイド (<https://guide.line.me/ja/migration/>) をご参照ください。



LINEあんぜん
引き継ぎガイド

OPPO A54 5Gでの作業

1

LINEのインストール



カメラアプリでQRコードを読み込みます。



上記QRコードを使用するか、PlayストアでLINEアプリを検索しインストールを行います。

2



[ログイン]→[電話番号でログイン]をタップします。

3

この端末の電話番号を入力

LINEの利用規約とプライバシーポリシーに同意のうえ、電話番号を入力して実印ボタンをタップしてください。

日本 (Japan) *

電話番号を入力

→

認証番号を入力

前画面の13桁のSMSで認証番号を送信しました。

0000000000000000

認証番号は自動的に入力される場合があります。

電話番号を入力し、SMSに送信された認証番号を入力します。

4

おかえりなさい、オッポ花子!

新画面13桁のIDが登録されたアカウントが見つかりました。
あなたのアカウントですか?

はい、私のアカウントです

いいえ、違います



自分のアカウントであることを確認し、パスワードを入力します。

5

トーク履歴はバックアップ済みですか?

トーク履歴をGoogleドライブにバックアップ済みですか。バックアップ履歴が確認されます。トーク履歴のバックアップは、以前に端末から削除したトーク履歴のバックアップが実行されます。

はい、トーク履歴をバックアップ済みです

トーク履歴の復元をスキップ



[トーク履歴を復元します]→Googleアカウントを選択し[トーク履歴を復元]をタップ。

6

友だち追加設定

以下の設定をオンにすると、LINEは友だち追加のためにあなたの電話番号や現在の連絡先を利用します。
詳細を確認するには各設定をタップしてください。

- 友だち自動追加
- 友だちへの追加を許可

→



友だち追加設定と年齢確認を任意で選択します。以上でLINEの引き継ぎは完了です。

▶ カメラ 各種ボタンとメニュー

多彩な撮影モードや、「こう撮れたらいいな!」により近づける機能が満載です。



1 フラッシュ・補助光

フラッシュのオン/オフ/自動/補助光(ライト)

2 HDR

HDR(白飛びや黒つぶれをおさえる)のオン/オフ/自動

3 AIシーン強化

シーンを認識し最適な色補正のオン/オフ(P24参照)

4 フィルター

各種フィルターを選択します(P25参照)

5 設定

タッチして撮影、グリッド表示、デフォルト設定に復元など

6 サブメニューボタン

- ・フレーム
縦横比を1:1や16:9などに変更
- ・タイマー
3秒後、10秒後にシャッターが切れるように設定
- ・48MP
48MP(約4,800万画素)撮影に設定(P17参照)

7 Google Lens

映した対象物の検索などができます

8 超広角・ズームボタン

タップや長押しで超広角撮影からデジタルズーム(1X~6X)が切り替えられます(超広角 P18参照)

9 AIビューティー

人物の美顔補正の強弱を調節します
(インカメラAIビューティーカスタマイズ P22参照)

10 撮影モード切り替え

写真(P17参照)/ポートレート(P24参照)/その他(下図参照)/動画(P21参照)/夜景(P20 ウルトラナイトモード参照)

11 写真確認

タップすると最後に撮影した写真が表示されます

12 シャッターボタン

写真の場合は写真撮影、動画の場合は動画撮影を開始

13 カメラ切り替えボタン

アウトカメラ/インカメラを切り替えます

その他の撮影モード

スローモーション	動きをゆっくりにした動画を撮影	パノラマ	横長のパノラマ写真を撮影
タイムラプス	静止画を繋げたような動画を撮影	テキストスキャナー	書類の歪みを補正し文字を見やすく
エキスパート	ISO感度などを個別に設定	マクロ	4cmまで接写して撮影が可能(P19参照)
超高解像度	約1億800万画素の超高解像度撮影(P25参照)	ステッカー	楽しいステッカー付きの撮影が可能

▶ カメラ 基本の撮影

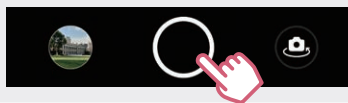
写真の撮影はカメラを起動して、シャッターボタンを押すだけのカンタン操作。写真は自動的に保存されます。ピント合わせやグリッドを使えば、さらに思い通りの写真に。



1 カメラアイコンをタップし、カメラを起動します



2 シャッターボタンをタップ

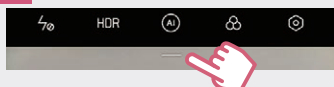


3 写真が自動的に保存されます

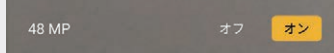


約4,800万画素撮影方法

①画面上部の
[－]をタップ



②[48MP]の
[オン]をタップ



ピント合わせとグリッド表示

ピント合わせを行うと、撮りたいものをよりくっきり写すことができます。また、グリッド（ガイド線）を表示すると写真全体や水平のバランスが取りやすくなります。



ピント合わせ

くっきり写したい箇所をタップすると黄色い枠が表示され、ピントが合います。



グリッド(ガイド線)

グリッド表示すると、縦横に3分割したガイド線が表示されます。(※設定方法:設定→[構図]→[写真]→グリッドをオン)

▶ カメラ 超広角撮影

超広角レンズにより、画角119°のワイドな撮影が可能です。風景を広い範囲でとらえたり、大人数での集合写真でも撮影者が後ろに下がることなく1枚に収めることができます。



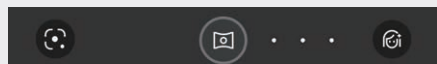
1

カメラを起動し、の左側にあるをタップします



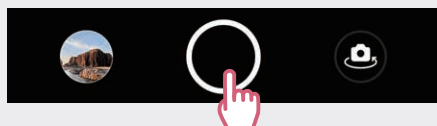
2

超広角に切り替わり、画角がワイドになります



3

シャッターボタンをタップします



4

写真が自動的に保存されます



通常の撮影と超広角撮影の違い

同じ場所から通常の撮影と撮り比べると、超広角撮影では撮影範囲が大きく広がります。超広角撮影で気になる歪みを抑え、見たままのワイドな写真が撮影できます。



通常の撮影



超広角撮影

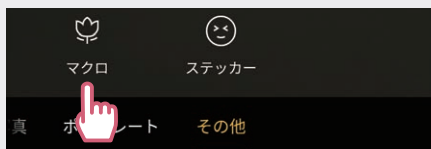
▶ カメラ マクロ撮影

小さな被写体にもググッと寄って撮影できます。小物や花などをアップで写すときは、マクロを使うとキレイに撮影できます。



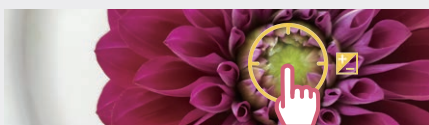
1

カメラを起動し、「その他」の「マクロ」に切り替えます



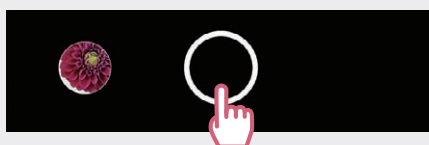
2

ピントを合わせたい個所をタップします



3

シャッターボタンをタップします



※撮影が終了したら、**マクロ ×** をタップすると通常の撮影画面に戻ります。

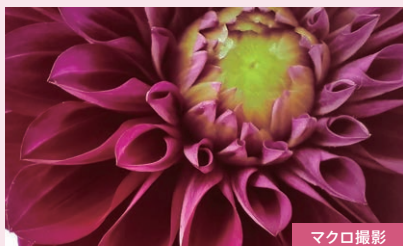


4cmまで接写できるマクロ撮影

肉眼では見えにくい花の中心部分など、マクロ撮影を使えば4cmまで近づいてディテールをしっかりと撮影ができます。



通常の撮影



マクロ撮影

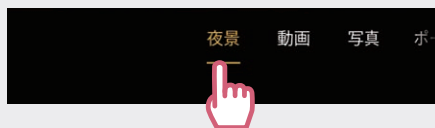
▶ カメラ ウルトラナイトモード

スマートフォンでは撮影が難しい夜景も驚くほど美しく精彩にとらえることができます。ウルトラナイトモードは超広角撮影でも使用でき、夜景もワイドに撮影できます。



1

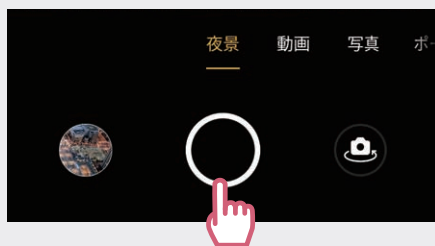
カメラを起動し、「夜景」に切り替えます



2

シャッターボタンをタップします

※撮影に数秒程度かかります。カメラを動かさないようしっかり保持します。



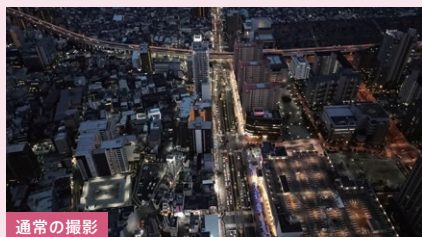
3

写真が自動的に保存されます

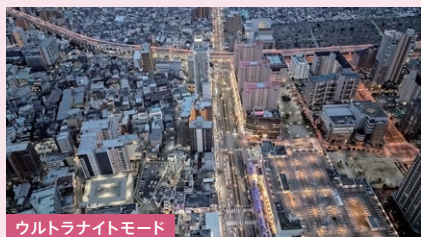


ウルトラナイトモードで夜景が明るく鮮明に

明るい箇所の白飛びや暗い箇所の黒つぶれを抑え、ネオンの色まで繊細に表現できます。周囲の建物もくっきり明るく。通常の撮影とニュアンスの違いも楽しめます。



通常の撮影



ウルトラナイトモード

▶ カメラ 動画撮影

手ブレ補正機能搭載で、動きながらの撮影でもブレの少ない動画が撮れます。超広角でワイドな動画も撮影可能。



- 1 カメラを起動し、「動画」に切り替えます

- 2 シャッターボタンをタップして撮影を開始します

- 3 撮影を終了するときは再度タップします

- 4 動画が自動的に保存されます



インカメラの動画撮影も美顔補正

インカメラで動画撮影時に美顔補正の強弱を調整できます。補正を強めると肌の質感がより滑らかになります。



▶ カメラ インカメラ撮影

約1,600万画素インカメラは、AIビューティー（美顔補正）が自動的にオンになり、盛りすぎない自然な美しさを引き出します。インカメラでも背景をぼかすポートレート撮影が可能です。



1

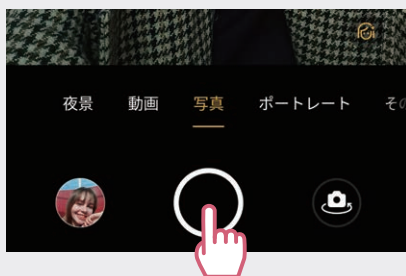
カメラを起動し、インカメラに切り替えます



2

シャッターボタンをタップし撮影します

※美顔補正をカスタマイズする場合は、 アイコンをタップします（下図参照）。
※背景をぼかしたい場合は[ポートレート]をタップして撮影します。





3

写真が自動的に保存されます



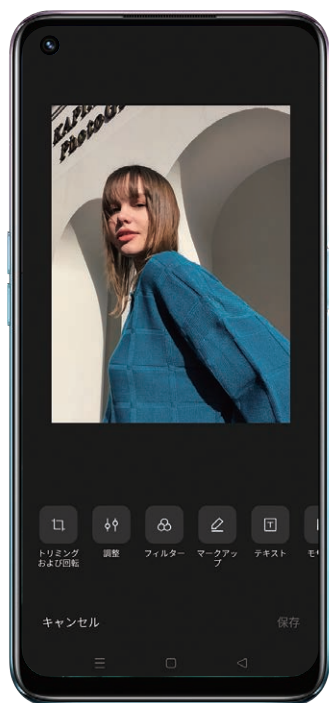
自撮りのAIビューティーを自分好みにカスタマイズ

インカメラで  アイコンをタップすると、AIビューティーを個別にカスタマイズすることができます。各項目の  ボタンで補正の強弱が調節可能。一度設定を行うと次回以降も同じ設定で撮影できます。リセットボタンでAIビューティーの初期設定値に戻ります。

 ナチュラル	無補正にします	 より小さな鼻	鼻筋を細くします
 リセット	カスタマイズをリセットします	 顎	顎を細くします
 美肌	肌をなめらかにします	 より小さな顔	顔全体を小さくします
 細い顔	顔の幅を細くします	 タッチアップ	薄化粧をします
 より大きな目	目を大きくします	 3D	彫りを深くします

▶ カメラ 写真編集

画像のトリミングやビューティー加工、モザイクなど多彩な編集ができます。さらに、編集した画像はSNSやメールでの送信もカンタンに行えます。



1

「写真」アプリを起動し、画像を選びます



2

画面下の「編集」をタップ



3

編集したい項目をタップします



写したものをGoogle Lensで検索

写真の右上にはGoogle Lensボタンが表示されます※。写っている風景や植物、動物の名称を知りたいときにすぐに検索が行え便利です。※インターネット接続が必要です。



検索したい写真の右上にある🔍(Google Lens)をタップ。検索結果が表示されます。

▶ カメラ カメラを楽しみつくすTips

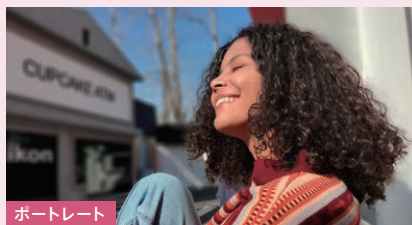


ポートレートで背景ぼかしも思いのまま

背景をぼかして、より印象的な写真が撮影できます。スライダーで好みのぼかしに調整でき、誰でも「映える」一枚がカンタンに。

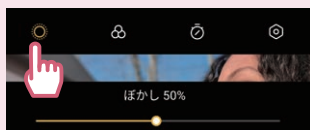


通常の撮影




ポートレート

※画像はイメージです。



【ポートレート撮影方法】

[ポートレート]に切り替え→被写体をタップしピントを合わせます。画面左上の  ボタンをタップするとスライダーが表示され、ぼかし度合いを1%～100%まで調整することができます。



AIシーン強化でより「映える」一枚に

青空や夕日などの風景をはじめ、料理や花などをAIが自動的に判別し、被写体に合わせて色をより鮮やかに表現します。通常撮影の自然な色合いと好みで使い分けができます。

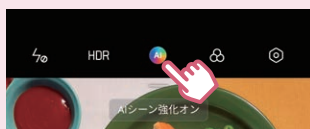


通常の撮影



AIシーン強化 オン

※画像はイメージです。



【AIシーン強化設定方法】

カメラを起動し、画面上部のAIシーン強化ボタンをタップします。オフにするときはもう一度AIシーン強化ボタンをタップします。



超高解像度モードで拡大しても細部までクッキリ

超高解像度モードを使うと、独自のソフトウェア処理によって約1億800万画素相当の写真撮影が可能です。写真の一部を拡大しても文字までクリアに。



超高解像度モード撮影



拡大



【超高解像度モード撮影方法】

[その他]→[超高解像度]をタップし撮影します。
撮影が終わったら **超高解像度** をタップし元に戻します。



フィルターを使えば何気ない風景もより印象的に

フィルターを使えば、映画のワンシーンのようなモノクロ（白黒）など雰囲気を変えて撮影を楽しめます。ポートレートでも各種フィルターを使用できます。



オリジナル



白黒

※画像はイメージです。



【フィルターを使用した撮影方法】

画面上の **フィルター** ボタンをタップして表示されるフィルターの中から好みのものを選びます。解除するときはフィルターの[オリジナル]をタップします。

▶ 便利機能

3本指スクリーンショット



こんな方にオススメ!

- ✓ ネット記事やレシピ、乗り換え案内などを後から見返したい
- ✓ 縦長の画面をスクショするために、何枚もずらしながら撮ることがある

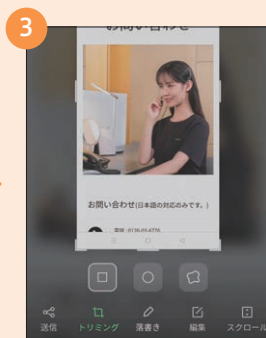
スクリーンショット



保存したい画面を3本指で上から下へスライドします。表示されている画面が自動的に保存されます。



保存された画像を確認したいときは画面左下のサムネイルをタップします。



スクリーンショットした画面の送信やトリミングも可能です。

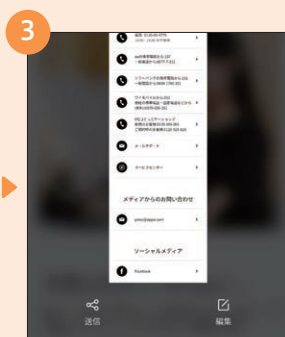
ロングスクリーンショット



縦長の画面を1枚の画像として保存したい場合は、左下のサムネイルの下にある●をタップします。



画像として保存したいところまでスクロールし、✓をタップします。



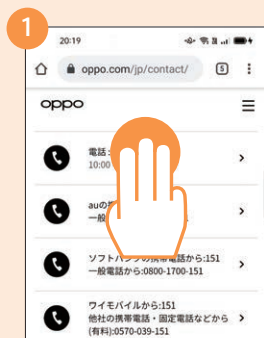
縦長の画像として自動的に保存されます。



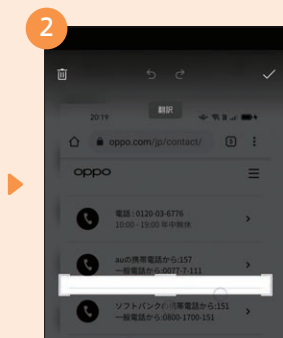
こんな方にオススメ!

- ☒ 画面全体でなく、一部分だけ切り取った状態でスクショしたい
- ☒ スクリーンショットした画面を手軽に翻訳したい

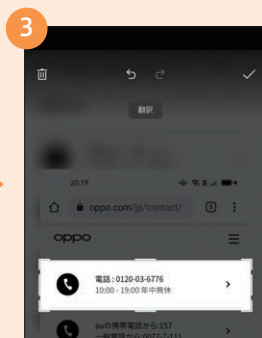
部分的なスクリーンショット



画面の一部を切り取って保存したい場合は、3本の指で画面を長押しします。

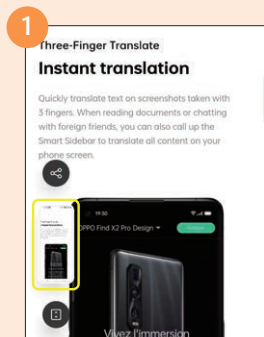


切り取り画面に切り替わります。好きな大きさに切り取ります。

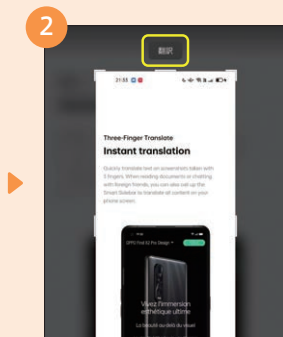


☒ をタップして切り取った画像を保存します。

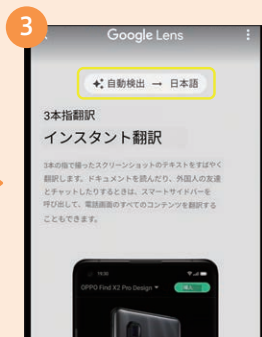
スクリーンショットした画面をGoogle翻訳 ※インターネット接続が必要です。



表示されている画面を翻訳したい場合は、スクリーンショットしてサムネイルをタップします。



画面上に表示される[翻訳]をタップします。



画面が翻訳されます。画面上部の言語をタップすると翻訳言語を変更できます。

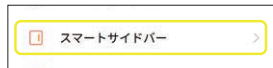
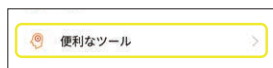
▶ 便利機能 スマートサイドバー



こんな方にオススメ！

- ✓ 動画やゲームをプレイしながらLINE等のメッセージのやり取りがしたい
- ✓ 頻繁に使用するアプリをすばやく起動したい

1



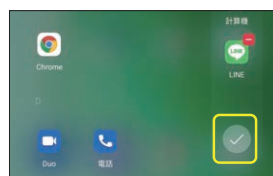
[設定]→[便利なツール]→[スマートサイドバー]→[スマートサイドバー]とタップして、スマートサイドバーをオンにします。

2



画面右上に表示される半透明のガイドを内側にスワイプするとスマートサイドバーが表示されます。

3



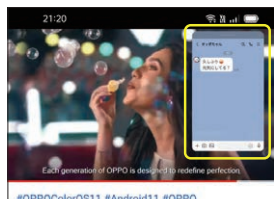
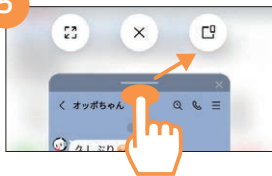
[ツール]または[アプリ]を選択して追加したいアプリをタップします。最後に✔をタップして登録完了です。

4



LINEなど一部のアプリは、動画やゲームをプレイしながら、その上に小さい画面で表示することができます。

5



小さい画面上部を長押しするとボタンが表示され、そのままⓈにドラッグすると右上に浮いた状態で表示できます。

6



さらに、LINEなど一部のアプリはアイコンを画面上にドラッグすると2画面表示にすることもできます。

▶ 便利機能

ナビゲーションボタンとスワイプアップ



こんな方にオススメ!

- ☒ ナビゲーションボタン(画面下の≡□◀)の配列を変更したい
- ☒ iPhoneでのスワイプアップ操作に慣れている

ナビゲーションボタン配列変更方法

1

[設定]→[便利なツール]の順にタップします。

2

[ナビゲーション]→[仮想ボタン]の順にタップします。

3

希望のキーレイアウトを選択すると、画面下のナビゲーションボタンの配列が変更されます。

スワイプアップジェスチャ設定方法

1

[設定]→[便利なツール]→[ナビゲーション]→[その他]の順にタップします。

2

[スワイプアップジェスチャ]をタップすると、ナビゲーションボタンが非表示になり、画面が広く使えます。

3

スワイプアップジェスチャに設定すると、画面下から上にスワイプすることでホーム画面に戻ります。

▶ 便利機能 ゲームスペース

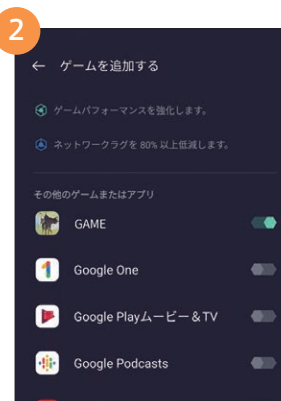


こんな方にオススメ!

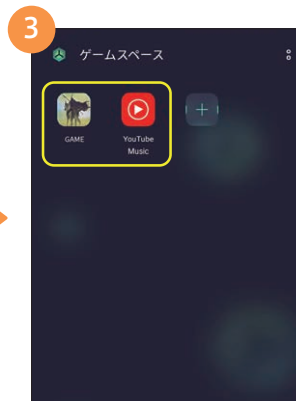
- ✓ ゲームや動画視聴中は通話やLINEなどの通知を出さずに集中したい
- ✓ ゲームプレイ中はカクつきを抑えて快適にプレイしたい



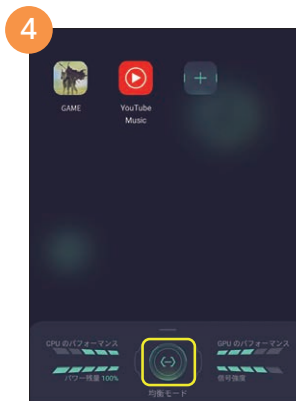
[ツール]フォルダ→[ゲームスペース]→[ゲームスペースに追加]の順にタップします。



設定したいアプリを選択して[追加]をタップします。ゲーム以外のアプリも設定可能です。完了したら左上の🏠で戻ります。



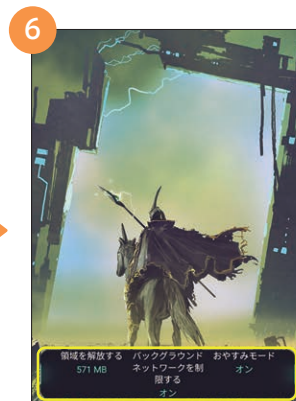
ゲームスペースに設定したアプリが表示されます。



画面下の⊕をタップすると、ゲームスペースに追加したアプリに関する設定ができます。



ゲームスペースに追加したアプリのパフォーマンスや通知の有無などを設定できます。



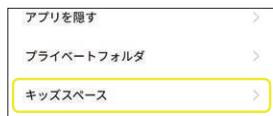
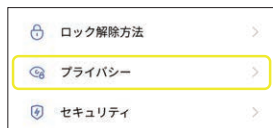
設定したアプリを起動すると、メモリの開放などが行われ、プレイ中のカクつきを抑え動きがスムーズになります。

▶ 便利機能 キッズスペース

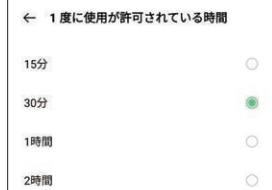
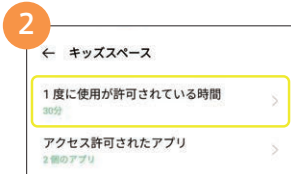


こんな方にオススメ!

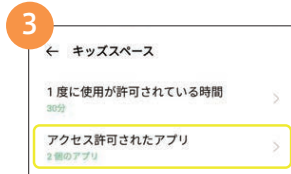
- ☒ 子どもにスマホを使わせるときに、意図しないアプリは使わせたくない
- ☒ 時間をしっかり決めて子どもにスマホを使わせたい



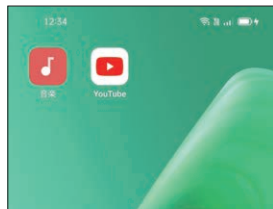
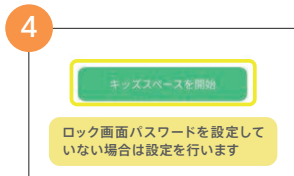
[設定]→[プライバシー]→[キッズスペース]の順にタップします。



[1 度に使用が許可されている時間]をタップし、使用時間を15分～無制限の間で選択します。



次に[アクセス許可されたアプリ]をタップし、使用を許可するアプリを有効にします。その後←で戻ります。



画面下の[キッズスペースを開始]をタップするとキッズスペース画面に切り換わり、許可したアプリのみが表示されます。



設定した時間が経過すると、通知が表示されます。終了するか延長するかを選択し、ロック画面パスワードを入力します。



クイック設定パネルにキッズスペースのアイコンを追加すると、アイコンをタップするだけでキッズスペースを開始できます。

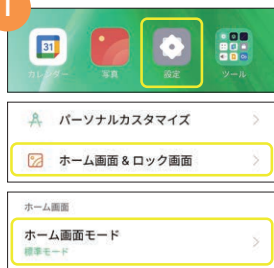
▶ 便利機能 シンプルモード



こんな方にオススメ!

☑ スマートフォンは文字やアイコンが小さくて見づらい

1



[設定]→[ホーム画面&ロック画面]→[ホーム画面モード]の順にタップします。

2



[シンプルモード]を選択し、[適用]→[切り替え]の順にタップします。

3



アイコンや表示される文字が大きく見やすくなります。

▶ 便利機能 ダークモード



こんな方にオススメ!

☑ 画面を見るときの眼の負担を減らしたい

1



[設定]→[ディスプレイと輝度]→[ダーク]の順にタップします。

2



黒を基調とした画面になり、画面のまぶしさが軽減されます。

3



クイック設定パネルのダークモードアイコンで、ワンタップで切り替えも可能です。

▶ 便利機能 超省エネモード

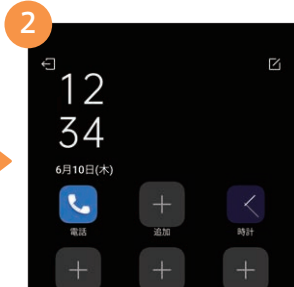


こんな方にオススメ!

☑ 帰宅時間が遅くなった時など、残り僅かなバッテリー残量でしのぎたい



[設定]→[バッテリー]→[超省エネモード]→[オンにする]の順にタップします。



画面が切り替わり、アプリは電話などに限られます。☑→[超省エネモードを終了する]で終了します。



クイック設定パネルに超省エネモードのアイコンを追加すると、ワンタップで超省エネモードになります。

▶ 便利機能 クイック設定パネル

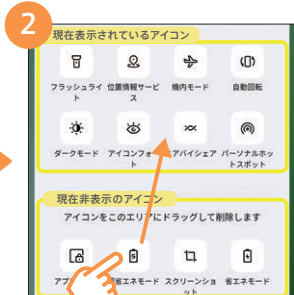


こんな方にオススメ!

☑ 繰り返し使う機能や設定を、手間なくカンタンに開きたい



画面を上からスワイプしてさらにクイック設定アイコンを下にスワイプしてクイック設定パネルを表示し、☑をタップします。



配置できるアイコン一覧が表示されます。配置したいアイコンを下エリアからドラッグして上エリアに移動させます。



クイック設定パネルにアイコンが表示されるようになります。この手順で、アイコンの削除も行えます。

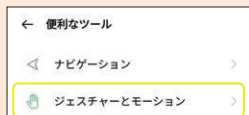
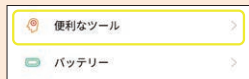
▶ 便利機能 画面オフ時のジェスチャー



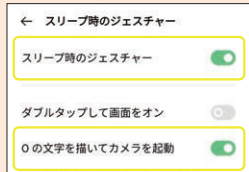
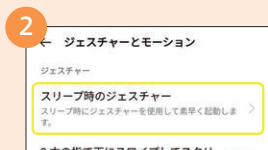
こんな方にオススメ！

- ✓ 画面オフの状態から、カメラをすばやく起動したい
- ✓ 画面オフの状態から、電話などのよく使うアプリをすばやく起動したい

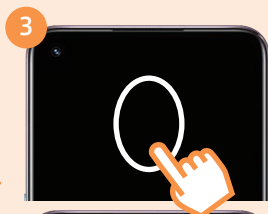
画面オフの状態からカメラを起動



[設定]→[便利なツール]→[ジェスチャーとモーション]の順にタップします。



[スリープ時のジェスチャー]→[スリープ時のジェスチャー]をオン→[Oの文字を描いてカメラを起動]をオンにします。



画面がオフのときに指で「O」を描くとカメラが起動します。

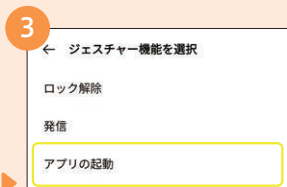
画面オフの状態から電話を起動



上段①②と同様に進め、画面下の[ジェスチャーを追加]をタップします。



任意の動作を選びます。



[アプリの起動]→[電話]をオンにします。その他のアプリも同様に起動設定できます。

メモ欄

電話番号

※電話番号の確認方法:[設定]→[SIMカードおよびモバイルデータ]

OPPOスマートフォンパスワード

ロック画面パスワード

プライバシーパスワード

Googleアカウント

メールアドレス

パスワード

.....

.....

.....

製品や本ガイドへのご意見を募集しています。

もっと皆様に役立つ製品やガイドをお届けできるよう「ここが良かった」

「もっとこうしてほしい」など、貴重なご意見・ご要望をQRコードからお聞かせください！



OPPO Japan カスタマーサービス

OPPOの製品に関するお問い合わせや無料相談サービスを提供しております。

support.oppo.com/jp/
support.jp@oppo.com

☎ 0120-03-6776

電話受付時間:10:00~19:00 年中無休



OPPO
画面割れ
保証サービス



新料金プランに
ぴったりなOPPO

詳しくはこちら▶



※初期不良にて端末交換になる場合は、製品保証書に加え、付属品の返却が必要となります。修理依頼前に、データのバックアップをお取りください。日本国内のみの対応となります。地域によってはお届けにお時間をいただく場合もございます。

■製品仕様や機能説明は、サプライヤーの変更などの理由によって変更される場合がありますので、実際の製品でお確かめください。関連する技術データは、当社設計時のパラメータ検査機関やサプライヤーのテストデータによるもので、テストソフトウェアのバージョン、特定のテスト環境、特定のバージョンによって、実環境でのデータは若干異なる場合があります。■記載されている会社名、製品・サービス名は、各社の登録商標または商標です。■掲載した商品のサービス・仕様・デザインなどは予告なく変更する場合がありますので、ご了承ください。■掲載した商品写真は、印刷のため実際の色と異なる場合があります。■記載内容は2021年4月現在のものです。

oppo